

注意!

本製品は、使い始めの間、パッキンやグリスがなじんでいないため、ハンドルを引上げて手を離れた際、自重で下におりないことがありますのでご了承下さい。(使い込むうちに、パッキンやグリスがなじんでハンドルが軽くなり、自然におりようになります)

1. 工事説明書にセットされているもの

- ・据置タイプ (BCS-I 型) … ① 工事説明書
- ② 固定用アンカーセット<据置タイプのみ付属>
 - ・「固定用アンカー 4 本」「アンカー用ボルト 4 本」「アンカーボルト用スプリングワッシャー 4 個」「M10 専用レンチ 1 本」のセット

2. 取扱い説明書にセットされているもの

- ① 取扱い説明書 <本説明書>
- ② 管理者表示ラベル (1 枚)
 - ・設置管理者を表示するためのラベル。
 - ・空気入れ設置後、ラベルに「設置者」「設置管理者」「TEL」「設置年月」を記入の上、本体に貼って下さい。(右図参照)
- ③ M4 専用レンチ (1 本)
 - ・本体上蓋の「いたづら防止ネジ」をまわすための専用レンチ。
 - ・本体上蓋の「いたづら防止ネジ」以外には使用しないで下さい。
- ④ V パッキン (1 個)

[管理者表示ラベル・添付位置]



[本体上蓋・いたづら防止ネジ用・M4 専用レンチ]



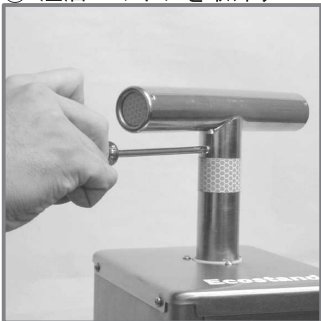
本製品に付属しているもの

取扱い説明書-1 <メンテナンス説明書> Ecostand

[注油方法]

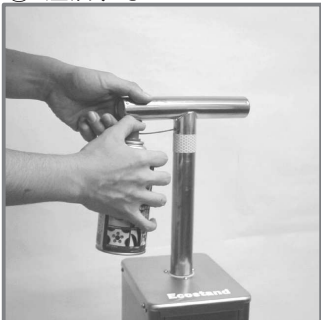
■ パッキンの摩擦音がするようになったら行なって下さい

① 注油口のネジを取外す



注油口をふさいでいるネジをプラス (+) ドライバーを使って、取外す。

② 注油する



ハンドルを 20 cm 以上持上げ、ネジをはずした穴から、クレCRC 5 5 6 等の「スプレー式潤滑剤」もしくは、「スプレー式のグリス」等を少量注入する。

③ 注油口にネジを取付ける



① で取外したネジで、注油口に蓋をする。

ネジを紛失した場合は、「M4 × 4」の市販ネジで代用できます。

[トンボロの交換方法]

■ 「トンボロ」あるいは「注入口キャップ」が故障した場合

① 注入口キャップを取外す



左図のように、トンボロを開いた状態で、ラジオペンチ等で注入口キャップを挟み、左回り (反時計回り) に回転させ取外す。

② トンボロを取外した状態



③ トンボロを取付ける



取外した時と同じ要領で、注入口キャップを締める。

[パッキンの交換方法]

■ 注油しても空気が送られないようになったらパッキンを交換して下さい

① M4専用レンチで「いたずら防止ネジ」を外す



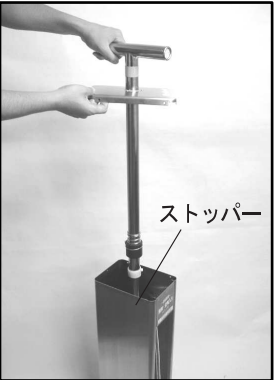
上蓋を止めている「いたずら防止ネジ」(2カ所)を専用レンチを使って取外す。
<専用レンチ以外は使用しないで下さい>

② プラス(+)ドライバーでネジを外す



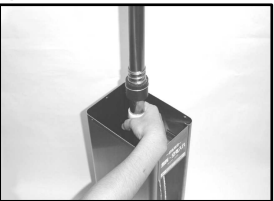
上蓋を止めている「プラス(+)ネジ」(3カ所)をプラス(+)ドライバーを使って取外す。
< M4×6のネジを使用 >

③ ハンドル・上蓋を持上げる



ストッパー

④ ストッパーを取外す



ストッパーが手で外せない場合は、下図のようにドライバー等をストッパーにあてがいハンマーで軽く叩いて外す



⑤ ハンドル・上蓋を取外す

⑥ Vパッキンを交換する



Vパッキン

「専用Vパッキン」と交換する。交換後は、グリスを十分に塗布し、組立てる。
<専用Vパッキンを使用して下さい>

[専用Vパッキン]



⑦ 分解した時の逆の順序で組み立てる

[ブレードホースの交換方法]

■ ブレードホースが故障、もしくは破損した場合

① 上蓋を取外した状態



上蓋の取外し方は、左図の「パッキンの交換方法」参照。

② サドルバンドを取外す



サドルバンドを止めているネジをプラス(+)ドライバーを使用して、取外す。

・サドルバンド= ブレードホースを固定しているステンレスのバンド

③ ホースバンドを緩める



ブレードホースと本体ゴムホースをとめているホースバンドをマイナス(-)ドライバーを使って緩める。

ホースバンドのネジは、左回り(反時計回り)で緩む。

④ ゴムホースを取外す



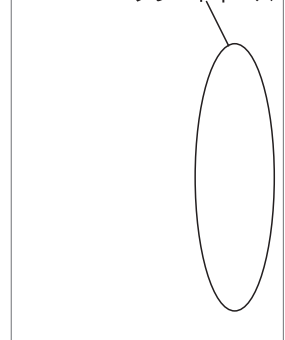
⑤ ブレードホースを抜く



ブレードホースを左図のように回転させて、穴からゆっくりと引き抜く。

[ブレードホースを外した状態]

ブレードホース



⑥ 分解した時の逆の順序で組み立てる

★ 交換部品のご注文・ご不明な点は、下記までお問い合わせ下さい
株式会社ライブプロモーション エコスタンド事業部
TEL 03-3230-4392